

北アルプス大規模土砂災害対策連携会議を開催します

～学識経験者と行政の迅速な連携強化に向けて～

北アルプス地域は、脆弱な地質構造をもつ急峻な山地で構成され、常願寺川立山カルデラ、姫川稗田山に代表される大規模崩壊地を水源に抱えているとともに、平成7年7月の黒部川・姫川流域に代表されるような多量の土砂流出や、長野・岐阜両県に跨る活火山焼岳による活発な火山活動等により、これまで広域的な土砂災害をもたらされてきました。

また、平成22年8月に国土交通省砂防部より公表された深層崩壊推定頻度マップによれば、北アルプスには「特に高い地域」が集中しており、次なる大規模土砂災害に備えた取り組み強化が求められる地域です。

そこで、北アルプス地域における大規模土砂災害発生時の初動対応として、学識経験者と行政との迅速かつ広域的な連携強化を図ることを目的とした会議を設立し、このたび第1回の会議を開催することとしましたので、お知らせします。

- 日時 平成24年9月10日(月) 15:00～17:00 : 会議
平成24年9月11日(火) 8:00～17:00 : 立山カルデラ現地調査
- 会議場所 富山市湊入船町9番1号「とやま自遊館」 Tel: 076-444-2100
3F「神通」の間
- 次第等 別紙のとおり
※2日間のうち、初日の「4) 講演」まで報道関係者を対象に公開で行います

—配布先—
・新潟県政記者クラブ
・新潟政記者クラブ
・富山県政記者クラブ
・その他・専門紙

—お問い合わせ先—
■北陸地方整備局
電話 (025) 280-8880 (代表)
河川部 地域河川調整官 東川 敏 (内線 3517)
■立山砂防事務所
電話 (076) 482-1111 (代表)
(技) 副所長 高橋 博巳 (内線 204)

(案)

北アルプス大規模土砂災害対策連携会議について

1. 設立主旨

近年日本列島各地で、豪雨・地震・火山活動に伴い大規模な土砂災害が多発している。平成23年は、1月に火山活動を開始した霧島・新燃岳において土砂災害の危険性が著しく増大し、緊急的な対策が講じられている。さらに同年9月には台風12号による豪雨に伴い紀伊半島に深層崩壊が多発し、下流域に甚大な被害をもたらす恐れのある天然ダムが形成され、今なお避難生活を余儀なくされている地域もあり、防災対策が進められている。

一方、北アルプス地域は、脆弱な地質構造をもつ急峻な山地で構成され、常願寺川立山カルデラ、姫川稗田山に代表される大規模崩壊地を水源に抱えている。近年でも平成7年7月の黒部川流域や姫川流域に代表されるように多量の土砂流出により下流域に甚大な被害をもたらされてきた。また、焼岳はこれまでも活発な火山活動を繰り返し、長野・岐阜両県に跨り広域的な土砂災害をもたらしてきた。平成22年に公表された深層崩壊推定頻度マップによれば、北アルプスには「特に高い地域」が集中しており、次なる大規模土砂災害に備えた取り組み強化が求められる地域である。

さらに、大規模土砂災害発生時の初動対応を考えた場合には、刻々と変化する現象を正確に分析し、臨機の対応方策を見いだすことが重要であり、速やかで広域的な関係者の連携、とりわけ学識経験者と行政の連携が不可欠である。

以上のような背景から、北アルプス地域における大規模土砂災害対策に関する関係者から構成される連携会議を設立するものである。

2. 構成

木村正信（岐阜大学応用生物科学部教授）

平松晋也（信州大学農学部教授）

藤田正治（京都大学防災研究所教授）

堤大三（京都大学防災研究所准教授）

椎葉秀作（富山県土木部砂防課長）

田中秀基（長野県建設部参事兼砂防課長）

鈴木金治（岐阜県県土整備部砂防課長）

小沢晴司（環境省長野自然環境事務所長）

森一弘（環境省松本自然環境事務所長）

石塚忠範（(独)土木研究所土砂管理研究グループ上席研究員）

野呂智之（(独)土木研究所土砂管理研究グループ雪崩・地すべり研究センター長）

北陸地方整備局

（河川部、松本砂防事務所、立山砂防事務所、神通川水系砂防事務所、黒部河川事務所）

3. 第1回北アルプス大規模土砂災害対策連携会議次第（案）

1. 日時：会議 平成24年9月10日（月） 15:00～17:00
2. 場所：とやま自遊館
3F「神通」の間
 - 1) 開会
 - 2) 主催挨拶
北陸地方整備局 河川部長
 - 3) 地元代表挨拶
立山町長
 - 4) 講演
京都大学防災研究所 教授 藤田 正治 氏
「平成23年度紀伊半島における大規模土砂災害について」
 - 5) 検討会
「関係機関における大規模土砂災害対策への取り組み」
 - (1) 深層崩壊に関する調査検討の現状と今後
 - (2) その他の大規模土砂災害に関する
調査検討の現状と今後
 - (3) 総合検討
 - 6) その他
 - 7) 閉会

4. 立山カルデラ現地調査

1. 日時：平成24年9月11日（火） 8:00～17:00
富山駅北口を8:00に出発
2. 調査箇所：立山カルデラ

平成24年9月10日(月)～11日(火) 第1回北アルプス大規模土砂災害対策連携会議
 会議場案内図(とやま自遊館周辺)、現地調査箇所

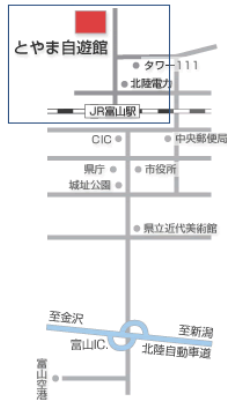
アクセス

北陸自動車道富山ICからのアクセス

国道8号線からのアクセス

北陸自動車道/富山ICより
北方向へ車で約30分

国道8号線/中島より
南方向へ車で約7分



JR富山駅からのアクセス

JR富山駅北口より徒歩7分

〒930-0805
 富山県富山市湊入船町9番1号
 TEL 076-444-2100
 FAX076-444-5541

※とやま自遊館
HPより引用

